



2012 年 6 月 19 日

LPI-Japan 事務局

## LPIC レベル 1 およびレベル 2 の出題範囲改訂について

2012 年 10 月 1 日より、日本語版の 101 試験、102 試験、201 試験の出題範囲を改訂します。改訂時期は変更になる場合がございますのでご了承ください。改訂後の出題範囲のバージョンはいずれも 3.5.0 となります。

■レベル 1 の出題範囲の主な変更点は以下の通りです。

追加する項目：

- GRUB 2 (102.2)
- ext4 (104.1)
- systemd および Upstart (101.3)
- IPv6 (109.1)
- LVM (102.1)

削除する項目：

- LILO (102.2)

■レベル 2 の出題範囲の主な変更点は以下の通りです。

追加する項目：

- ext4 (203.2)
- IPv6 (205.1)
- 暗号化ファイルシステム (203.3)
- xfsdump/xfrestore コマンド (203.2)
- Linux 3.x カーネル (201.1, 201.2, 201.5)

■101 試験の出題範囲に関する詳細な変更点は以下の通りです。

主題 101.3「ランレベルの変更とシステムのシャットダウンまたはリブート」の主要な知識範囲に「systemd および Upstart の基本的機能」を追加します。

主題 102.1「ハードディスクのレイアウト設計」の主要な知識範囲に「LVM の基本的機能」を追加します。

主題 102.2「ブートマネージャのインストール」の主要な知識範囲に「GRUB 2 で基本的な構成変更を実施する」を追加します。また重要なファイルの項に「grub.cfg」を追加し、「/etc/liloconf」および「lilo」を削除します。

主題 104.1「パーティションとファイルシステムの作成」の主要な知識範囲に「ext4」を追加します。

■102 試験の出題範囲に関する詳細な変更点は以下の通りです。

主題 109.1「インターネットプロトコルの基礎」の主要な知識範囲に「IPv6 の基本的機能」を追加します。

■201 試験の出題範囲に関する詳細な変更点は以下の通りです。

主題 201.1「カーネルの構成要素」の主要な知識範囲に「カーネル 3.x のドキュメント」を追加します。

主題 201.2「カーネルのコンパイル」の主要な知識範囲に「カーネル 3.x の make のターゲット」を追加します。

主題 201.4「カスタムカーネルおよびカーネルモジュールのカスタマイズ、構築、インストール」および主題 201.5「実行時におけるカーネルおよびカーネルモジュールの管理/照会」の対象がカーネル 2.6 と 3.x の両方になります。

主題 203.2「Linux ファイルシステムの保守」の主要な知識範囲に ext4 を追加します。また、重要なファイル、用語、ユーティリティの項に「xfsdump、xfsrestore」を追加します。

主題 203.3「ファイルシステムを作成してオプションを構成する」の主要な知識範囲に「暗号化ファイルシステムの基本機能」を追加します。

■202 試験については出題範囲の変更はありません。

■LPI 本部の発表は下記に掲載されています。

<http://www.lpi.org/news/linux-professional-institute-certification-update>

[http://wiki.lpi.org/wiki/Main\\_Page](http://wiki.lpi.org/wiki/Main_Page)

以上